

大分県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について

令和5年 1月17日
農林水産部畜産振興課

1 疑われる事例発生状況

(1) 疑われる事例農場の概要

農場名 : A農場
所在地 : 佐伯市宇目
区分 : 肉用鶏
飼養羽数 : 12,884羽

(2) 発生の経過

1月16日 10時00分 当該農場から豊後大野家畜保健衛生に届出
(死亡羽数増加 160羽以上)
11時30分 豊後大野家畜保健衛生所が農場立入
14時00分 簡易検査 13羽中6羽陽性反応
1月17日 遺伝子検査陽性(H5亜型) 13羽中13羽陽性
8時00分 疑似患畜確定

2 疫学関連農場

(1) 関連農場

B農場 : 約18,500羽
C農場 : 約24,000羽

(2) 疫学情報

飼養管理者が同一。農場間の行き来あり。 関連農場も含め約55,000羽が殺処分対象

3 防疫準備状況

(1) 集会場、クリーンゾーン 6時30分 設置完了
(2) 消毒ポイント 7ヶ所設置完了稼働開始

4 防疫措置計画

午前8:00より発生農場、疫学的関連農場の殺処分を開始
防疫指針に定める24時間以内の殺処分、72時間以内の埋却・消毒完了を目指し防疫作業を開始

5 制限区域の飼養状況

周辺農場に対し以下の制限を実施

- (1) 移動制限区域内(発生農場から半径3km以内:家きんや卵等を農場から移動制限)
0農場 0羽
- (2) 搬出制限区域内(発生農場から3~10km以内:家きんや卵等を制限区域外への搬出制限)
7農場 約160,500羽